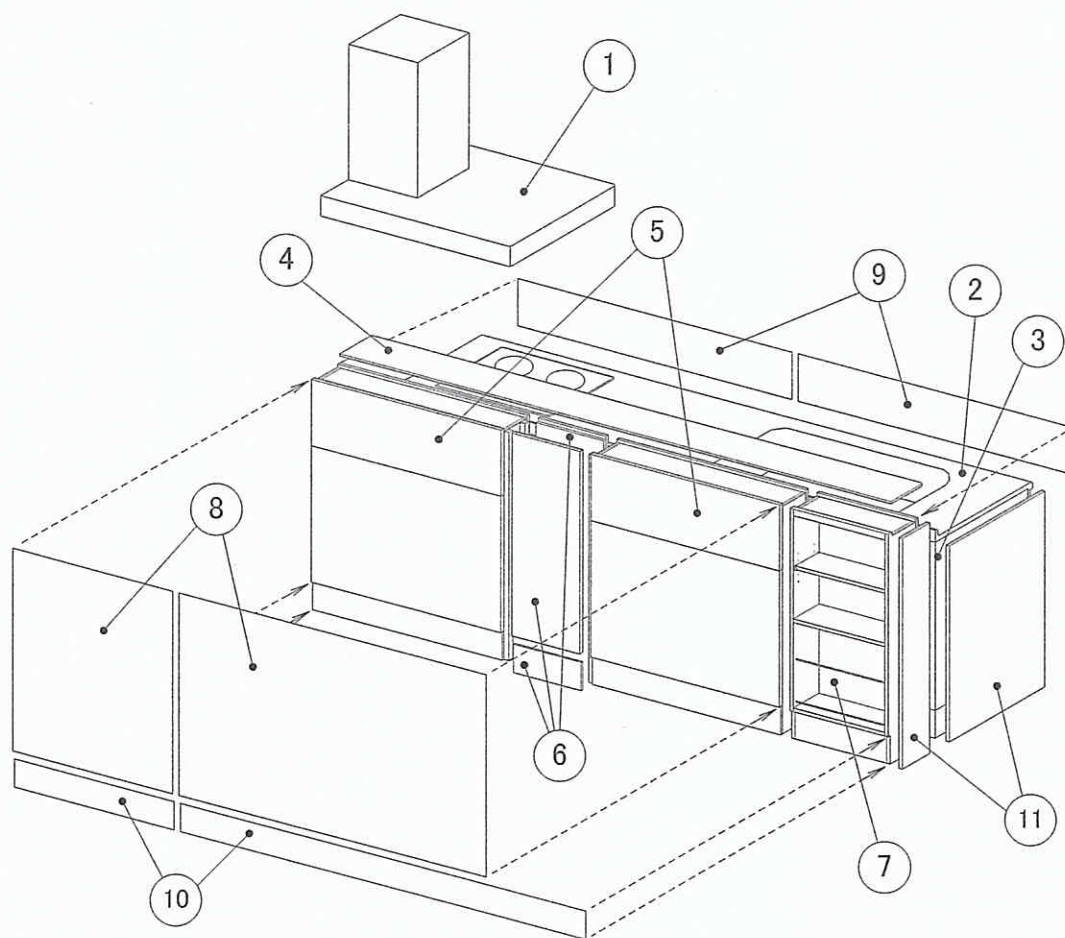
タカラ システムキッチン
スリムカウンター対面ユニット設置説明書

①レンジフード
②ワークトップ
③キッチンキャビネット
④カウンター
⑤バックパネル下地
（タイメンBOX）
⑥間口調整部材
（タイメンBZ）
⑦オープン棚
（タイメンタナ45）
⑧バックパネル
注）木製SKの場合は3分割形状
⑨キッチンパネル
⑩巾木（タイメンハバキ）
⑪エンドパネル

もくじ

1．設置をされる方へのお願い

●本説明書は、スリムカウンター対面ユニットに関する設置説明書です。ベースキャビネットやワークトップ他のキッチン部材およびレンジフードやビルトイン機器・水栓金具等は、それぞれに付属する設置説明書をご覧いただき、正しく設置してください。

●設置完了後、必ず各部の点検を行い、異常のないことを確かめてください。

●ベースキャビネットに同梱されている取扱説明書等は、お客様にお渡しする大切な書類です。
紛失や汚れのないように保管し、設置完了後、お客様にお渡しください。
なお、この設置説明書についても、次工程および保守等に必要な場合がありますので、取扱説明書と同様に保管してください。

2. 安全上のご注意

必ずお守りください。

設置の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく設置してください。

●表示内容を無視して誤った設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は「傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	このような図記号は、してはいけない「禁止」の内容です。
	このような図記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

⚠警告

ホーロー部材の切断時には安全メガネ、防じんマスク等を着用してください。

切り粉が目に入ると失明したり、やけど等損傷するおそれがあります。

⚠注意

設置に使われる溶剤・洗剤・接着剤・その他薬品については、それぞれの注意表示にしてがって、正しくお使いください。

誤った使い方をすると、人体に影響がてたり使用部材の損傷や劣化の原因のなるおそれがあります。

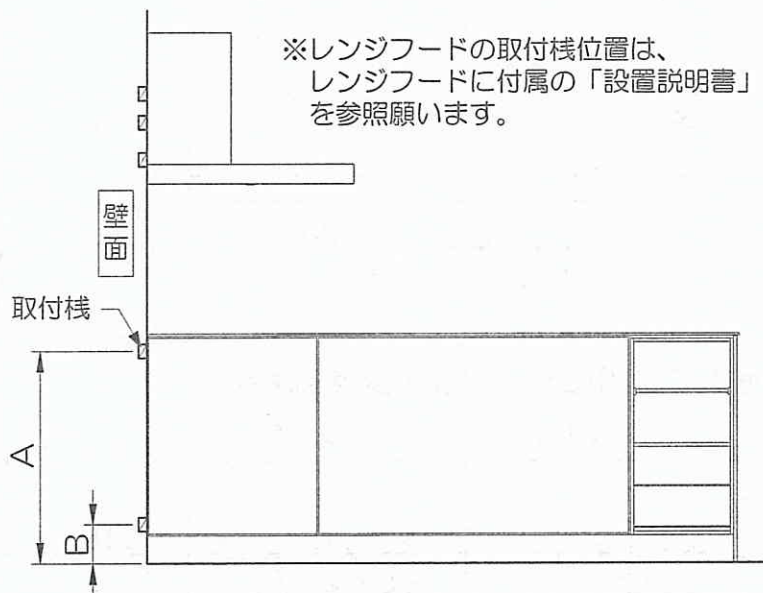
3. 設置前のご確認

●注文した製品が納入されているか確認してください。

●設置する場所の壁面や床面の直角・水平レベルを確認してください。

●下記の項目についてその位置を確認してください。
（1）給水給湯管・排水管位置
（2）建築側のガス管
　　電気配線接続位置
（3）レンジフードの排気口位置
（4）機器類の電気配線位置

●ガス種、電圧（１００V、２００V）、周波数（50Hz、60Hz）を確認してください。

●ネジ打ち位置の壁面下地が十分な強度を有するか確認してください。
強度が十分でない場合は、取付ネジの位置に巾４０mm以上の桟木を壁面下地に取付けてください。

	オープン棚から ネジ打ちする場合	バックパネル下地から ネジ打ちする場合
A	925	660
B	185	不要

4. 設置方法

下記の手順にしたがって設置作業を進めてください。

1. キッチンパネルの取付（壁面部分） → 2. レンジフードの取付 → 3. バックパネル下地およびオープン棚の取付

4. カウンターの取付 → 5. エンドパネルの取付（バックパネル下地側面） → 6. 巾木の取付

7. バックパネルの取付 → 8. エッジの取付 → 9. キッチンパネルの取付（キッチン側）

10. ＳＫ本体・機器類・水栓金具等の設置（それぞれに付属している設置説明書をご覧ください。）

1. キッチンパネルの取付（壁面部分）

レンジフード付属の設置説明書にしたがって行なってください。

2. レンジフードの取付

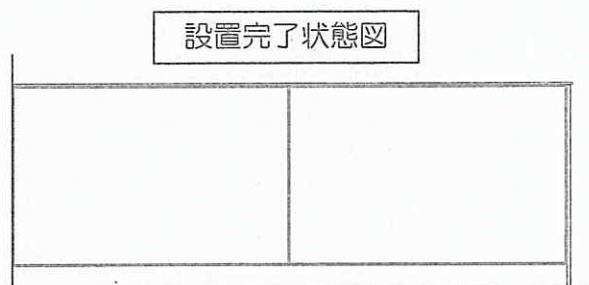
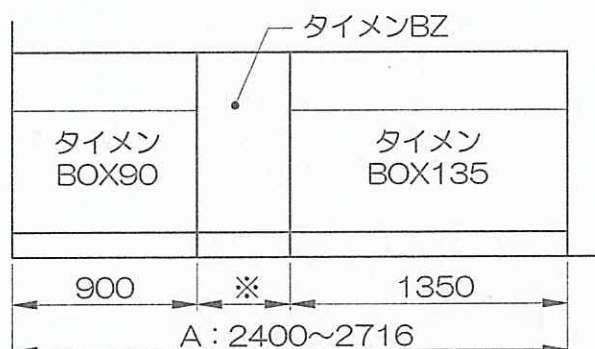
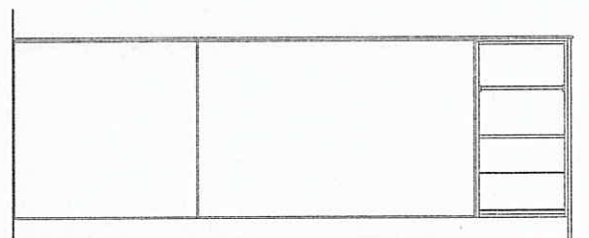
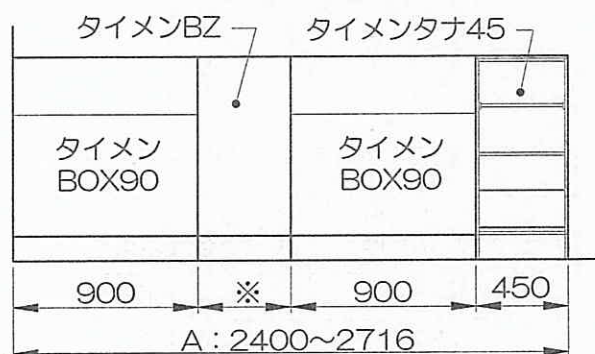
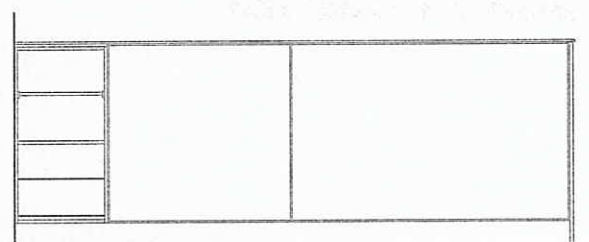
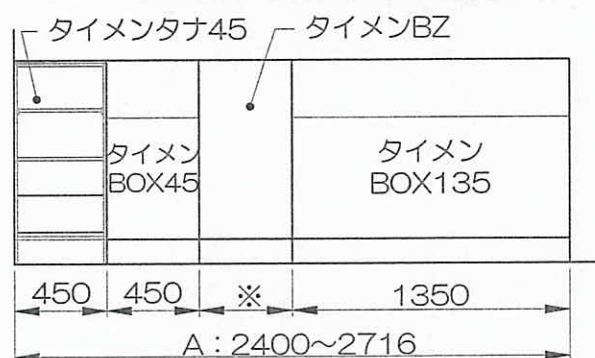
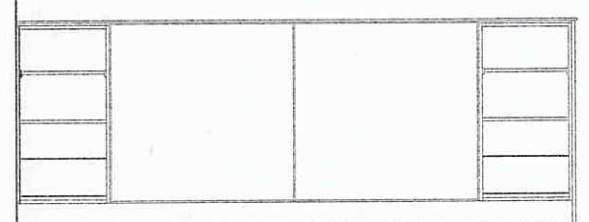
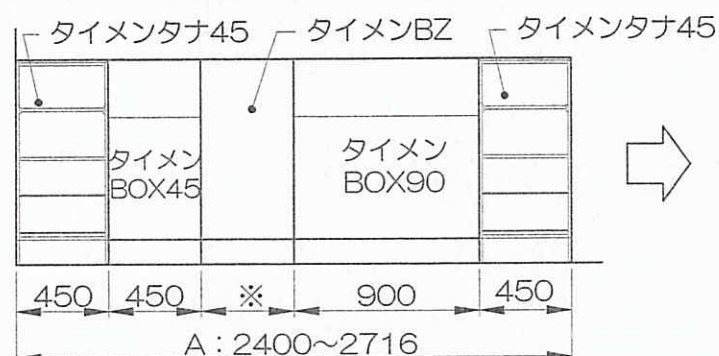
レンジフード付属の設置説明書にしたがって行なってください。

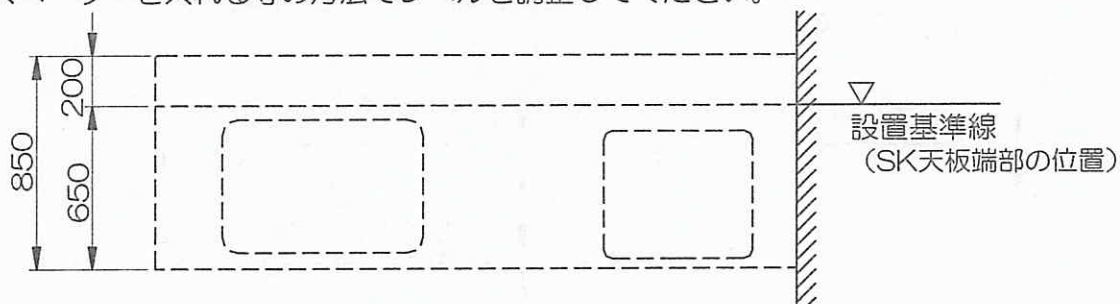
3. バックパネル下地およびオープン棚の取付

【1. バックパネル下地・オープン棚・間口調整部材の配置パターン（SKの配列が左タイプの場合）】

バックパネル下地（品名：タイメンBOX）およびオープン棚（品名：タイメンタナ45）および間口調整部材（品名：タイメンBZ）の配置パターンは下記の通りです。

●オープン棚なしの場合

タイメンBZ
タイメン BOX90
タイメン BOX135
900 ※ 1350
A：2400〜2716

●オープン棚をシンク側に配置する場合

●オープン棚をコンロ側に配置する場合

●オープン棚を両側に配置する場合

【2. 設置基準線の設定および床面のレベル出し】

下図のように、設置基準線を設定してください。なお、設置する床面のレベルが出ていない場合は、適当なスペーサーを入れる等の方法でレベルを調整してください。

【3. バックパネル下地・オープン棚・間口調整部材の取付】

●オープン棚なしの場合

① ヒモ材に下穴を加工し、バックパネル下地（タイメンBOX）にトラスタッピンネジ3.5×35にて取付けてください。

② タイメンBOXに下穴を加工し、床面にトラスタッピンネジ3.5×35、壁面にはトラスタッピンネジ4×55にて固定してください。

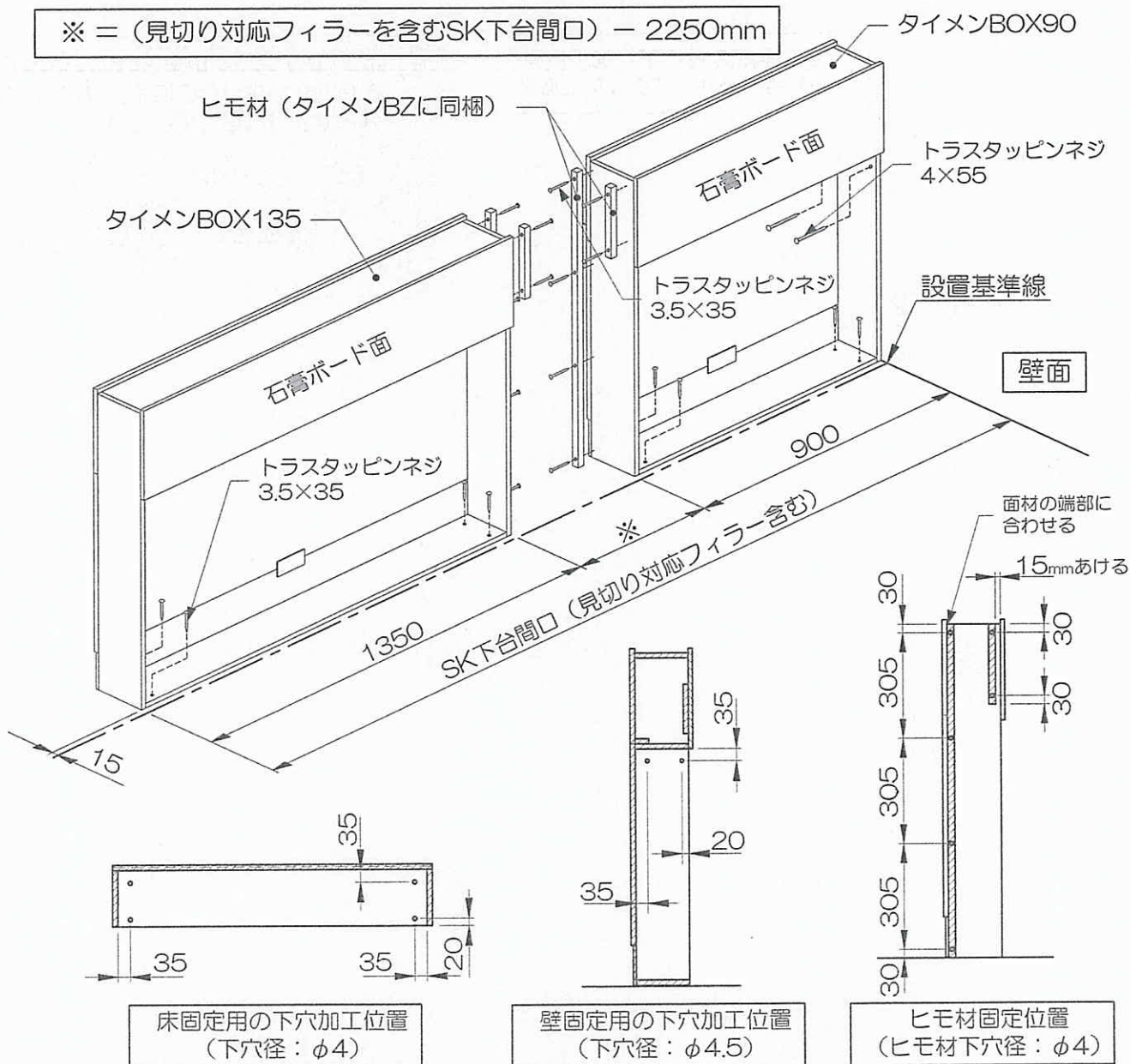
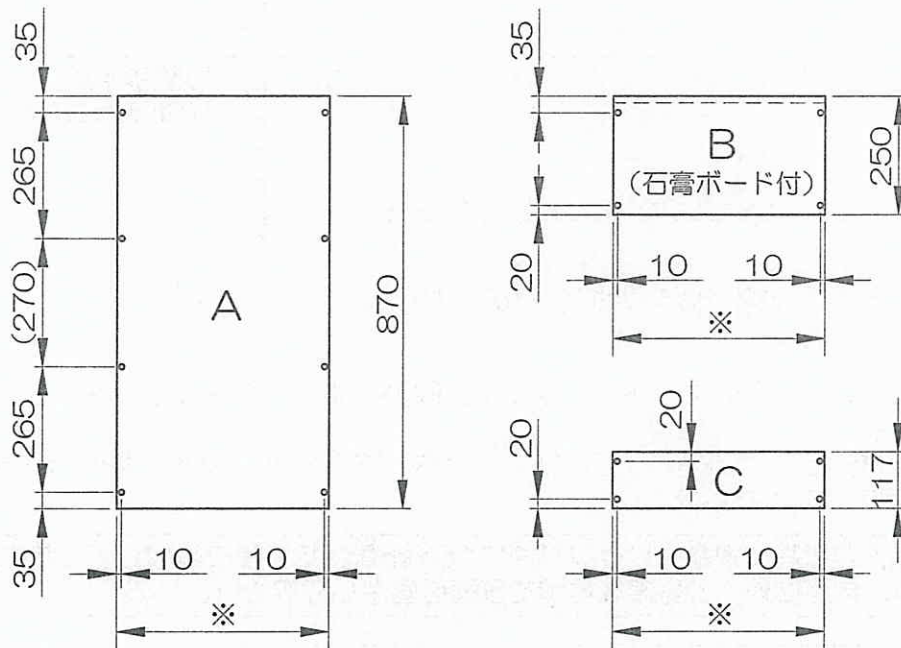
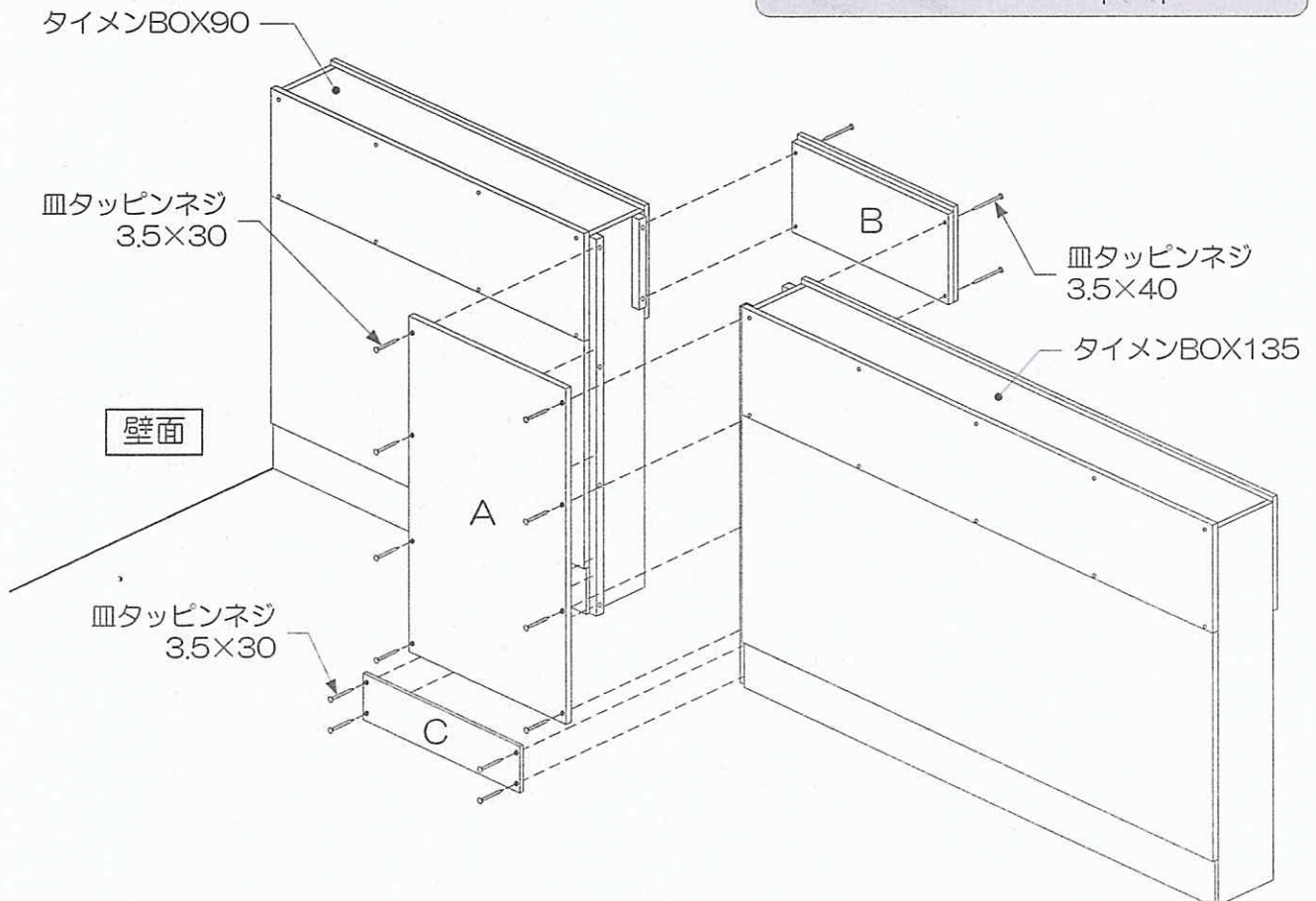
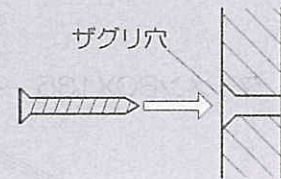
注）●タイメンBOXは、設置基準線からリビング側に15mm離れた位置に設置してください。
●タイメンBOXは、床面に対して垂直な位置で壁面に固定して下さい。

※＝（見切り対応フィラーを含むSK下台間口）－2250mm

タイメンBOX90
ヒモ材（タイメンBZに同梱）
トラスタッピンネジ
4×55
タイメンBOX135
石膏ボード面
石膏ボード面
トラスタッピンネジ
3.5×35
設置基準線
壁面
トラスタッピンネジ
3.5×35
900
※
1350
SK下台間口（見切り対応フィラー含む）
15
面材の端部に
合わせる
15mmあける
30
30
305
30
305
305
30
35
35
20
35
35
20
35

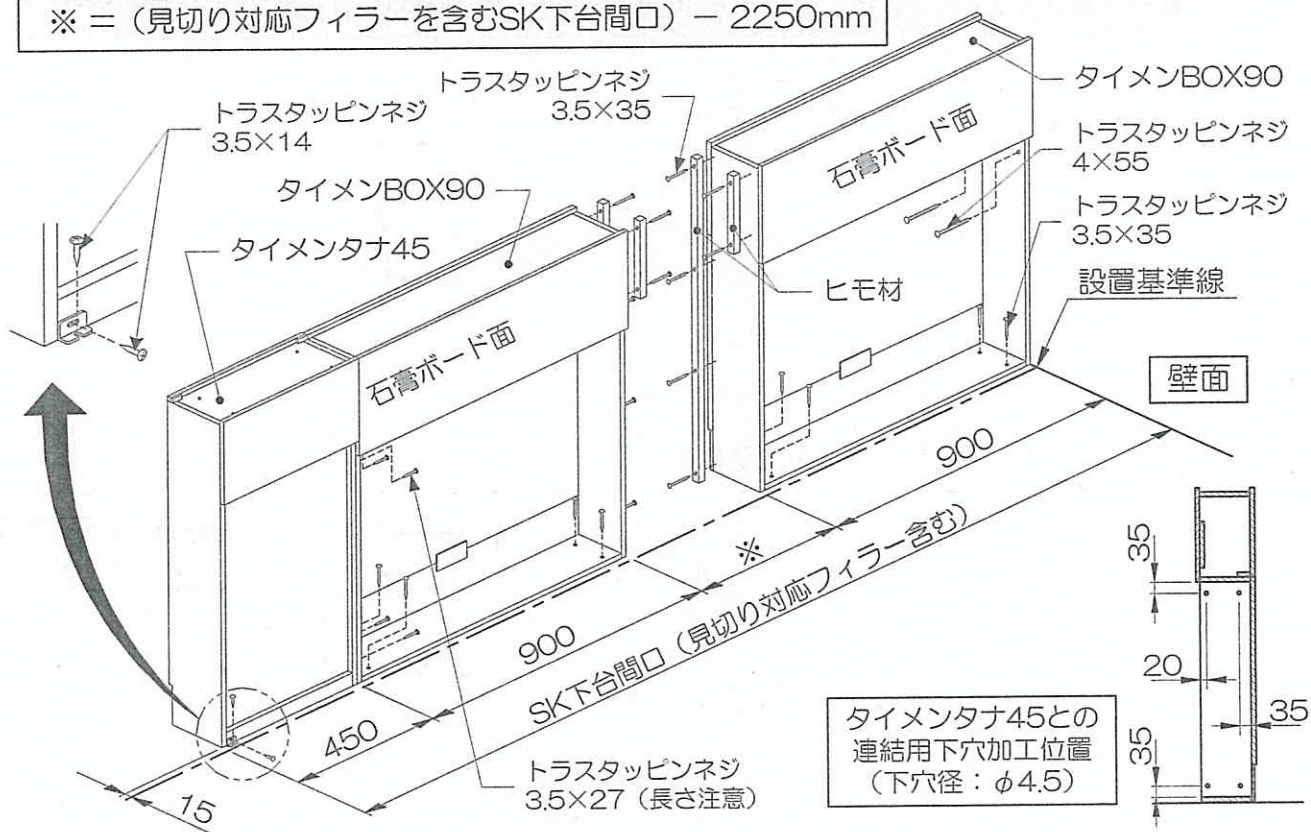
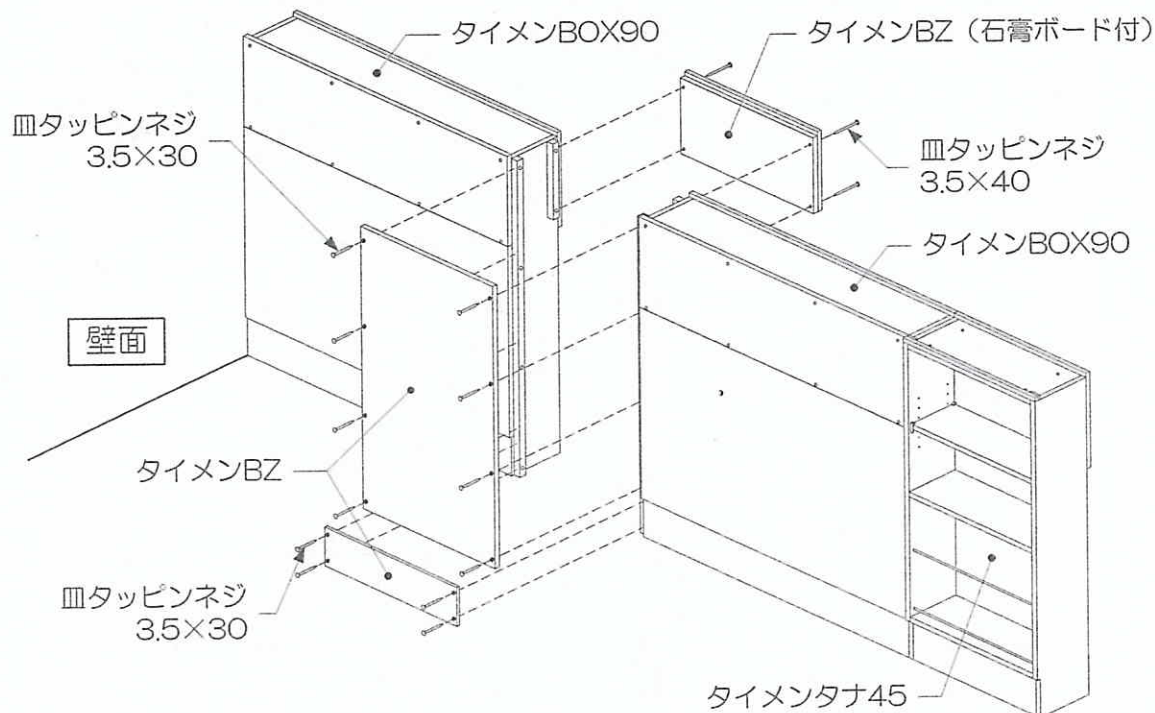
床固定用の下穴加工位置
（下穴径：φ4）

壁固定用の下穴加工位置
（下穴径：φ4.5）

ヒモ材固定位置
（ヒモ材下穴径：φ4）

③ 前頁の図を参照の上、間口調整部材（タイメンBZ）の3枚の板材を所定の巾寸法（※）に切断してください。
④ 下穴を加工し、皿タッピンネジ3.5×30、石膏ボード付のBの場合は皿タッピンネジ3.5×40にて固定してください。

●オープン棚をシンク側に配置する場合

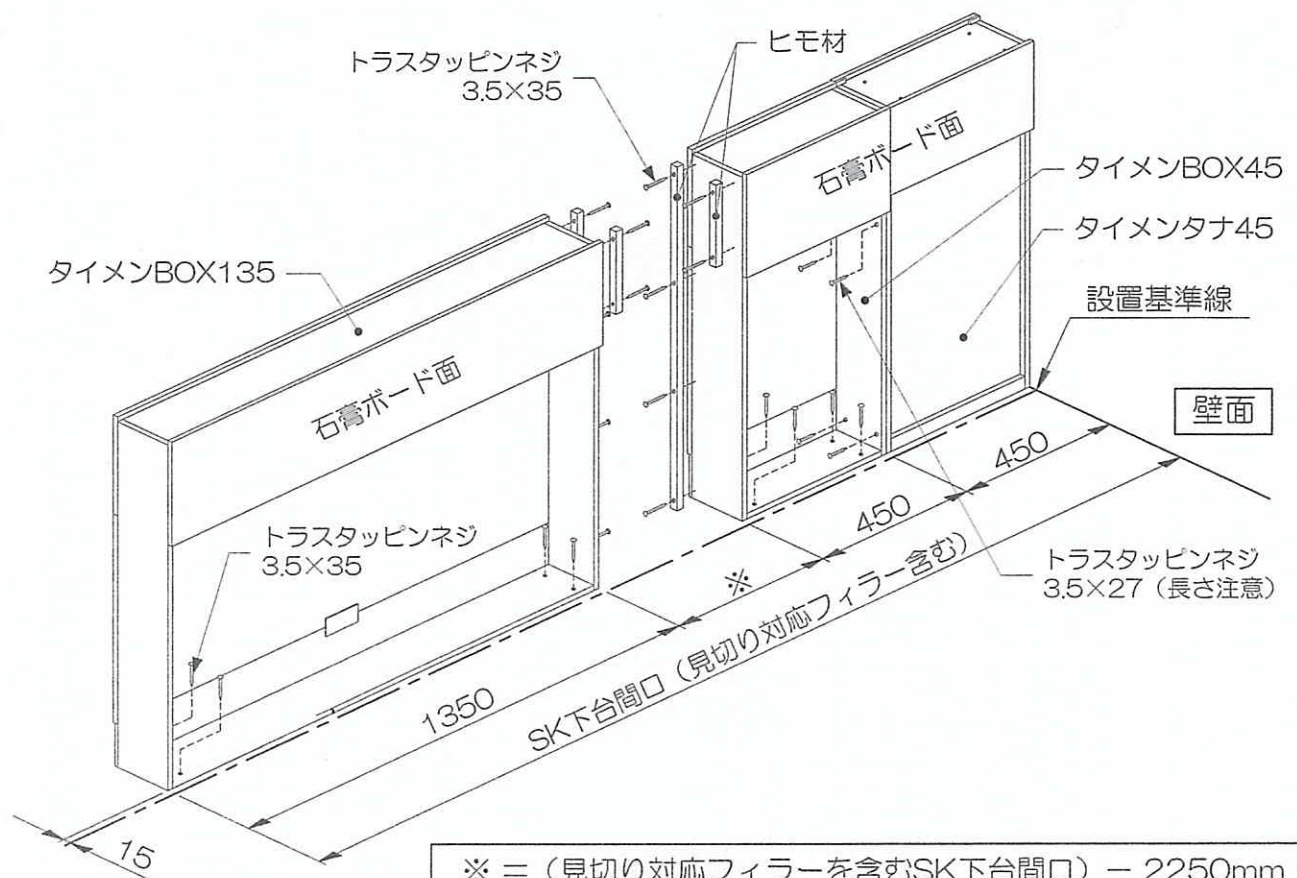
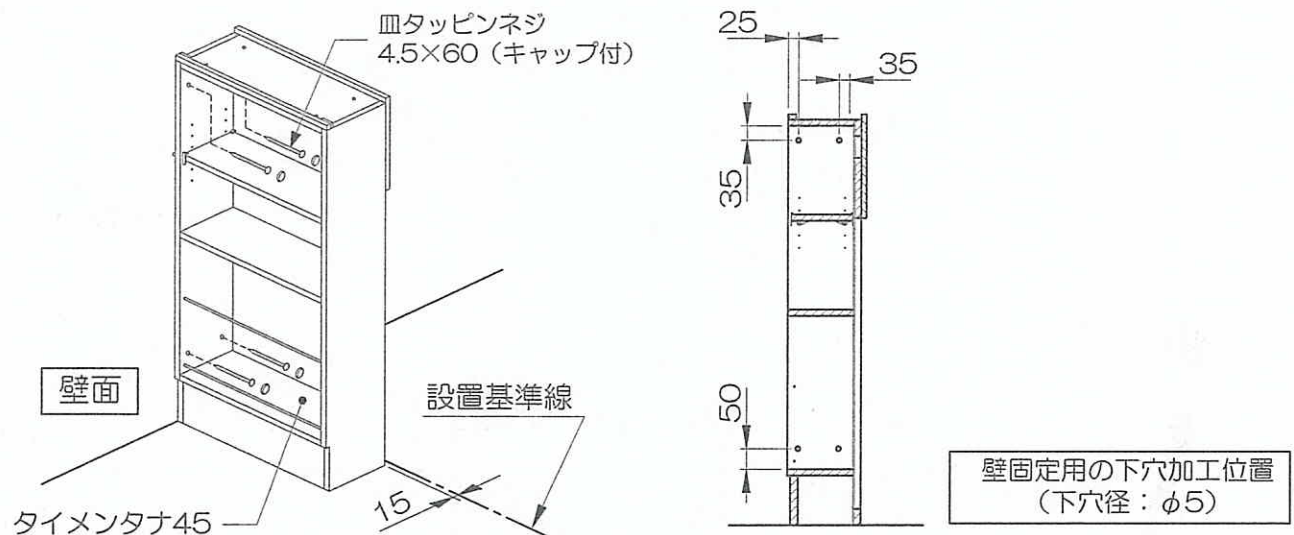
① 5頁および下図を参照の上、タイメンBOXにヒモ材を取付け、床面にはトラスタッピンネジ3.5×35、壁面にはトラスタッピンネジ4×55にて固定してください。
② タイメンタナ45とタイメンBOXをトラスタッピンネジ3.5×27で連結してください。
③ タイメンタナ45の背面端部をＬ金具を用いて床と固定してください。

注）●下図のように、設置基準線からリビング側に15mm離れた位置に設置してください。
●タイメンBOXは、床面に対して垂直な位置で壁面に固定して下さい。
●タイメンBOXとタイメンタナ45は、石膏ボード面を面一に合わせて設置してください。
●タイメンタナ45の連結に使用するネジの長さをまちがえないように注意してください。

※＝（見切り対応フィラーを含むSK下台間口）－2250mm

④ 6頁と同様に、タイメンBZの3枚の板材を所定の巾寸法（※）に切断し、下穴を加工して皿タッピンネジ3.5×30（石膏ボード付の場合は3.5×40）にて固定してください。

●オープン棚をコンロ側に配置する場合

① オープン棚（タイメンタナ45）の側板に、壁面固定用の下穴を加工し、皿タッピンネジ4.5×60（キャップ付）にて固定してください。
② 前頁と同様に、タイメンタナ45とタイメンBOX45をトラスタッピンネジ3.5×27で連結してください。
③ 5頁と同様にタイメンBOXにヒモ材を取付け、床面にトラスタッピンネジ3.5×35で固定してください。

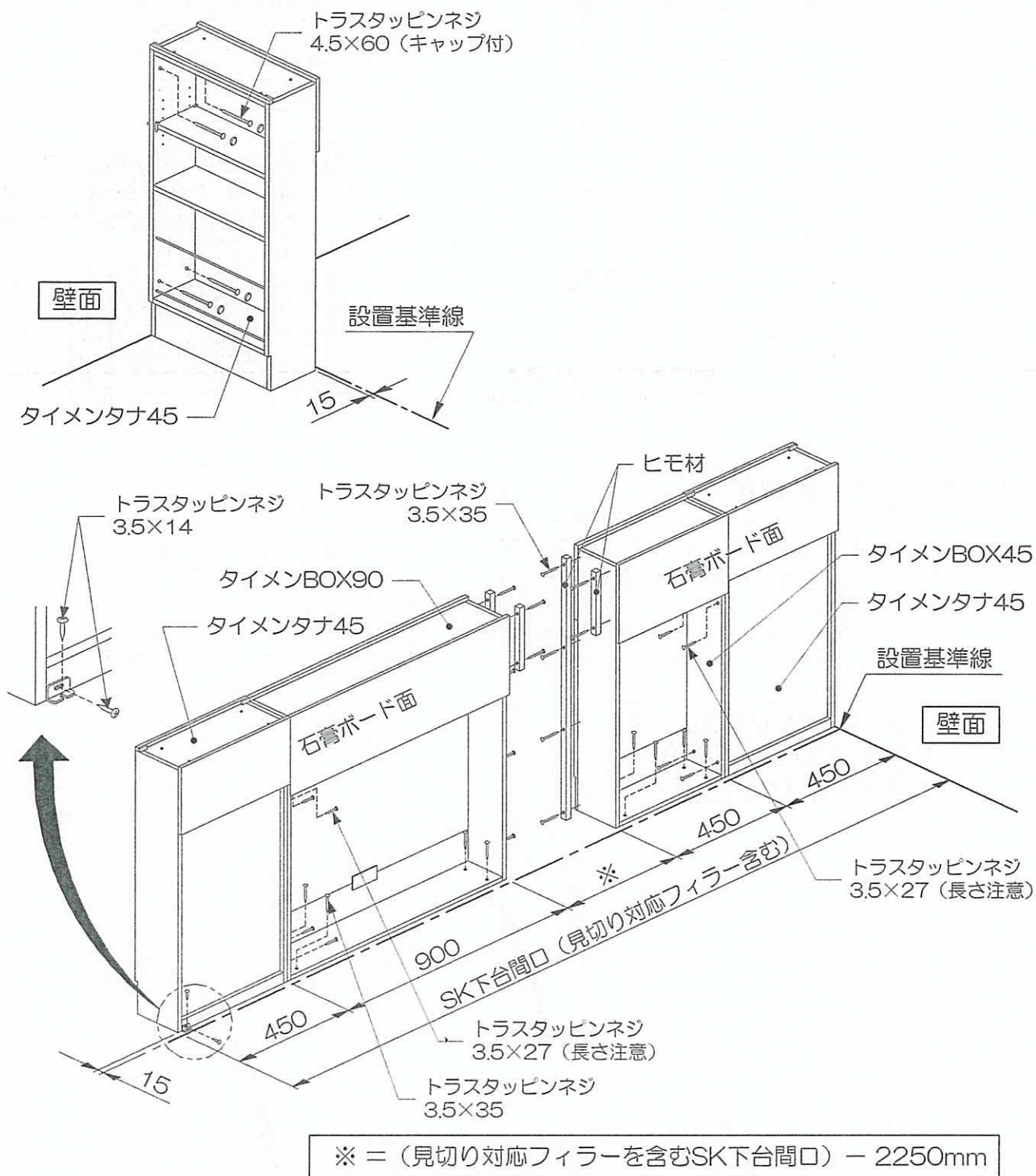
注）●下図のように、設置基準線からリビング側に15mm離れた位置に設置してください。
●タイメンタナ45は、床面に対して垂直な位置で壁面に固定して下さい。
●タイメンBOXとタイメンタナ45は、石膏ボード面を面一に合わせて設置してください。
●タイメンタナ45の連結に使用するネジの長さをまちがえないように注意してください。

※＝（見切り対応フィラーを含むSK下台間口）－2250mm

④ 6頁と同様にタイメンBZの3枚の板材を所定の巾寸法（※）に切断し、下穴を加工して皿タッピンネジ3.5×30（石膏ボード付の場合は3.5×40）にて固定してください。

●オープン棚を両側に配置する場合

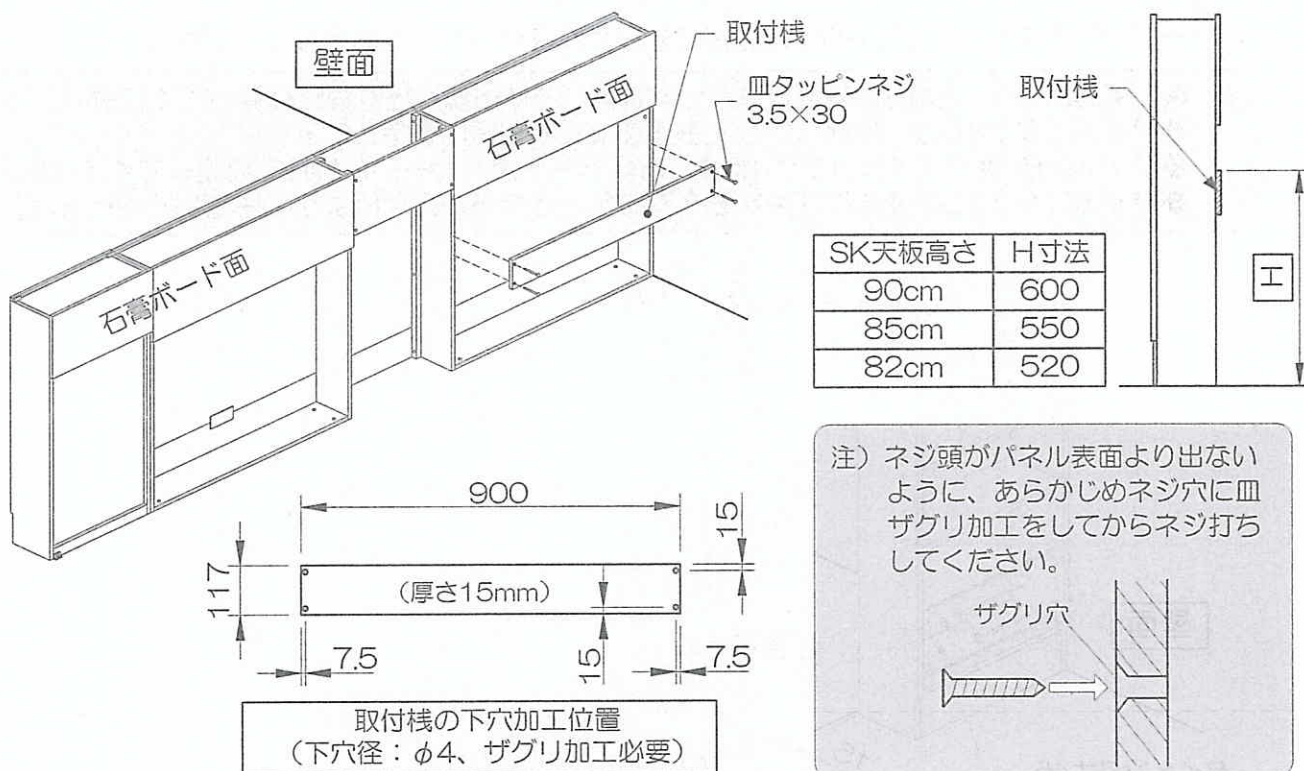
① 前頁と同様に、壁面にタイメンタナ45を固定し、タイメンBOX45を連結してください。
② 5頁と同様にタイメンBOXにヒモ材を取付け、床面に固定してください。
③ 7頁を参照してタイメンBOX90に下穴を加工し、もう1台のタイメンタナ45と連結してください。
④ オープン側のタイメンタナ45の背面端部をL金具を用いて床と固定してください。

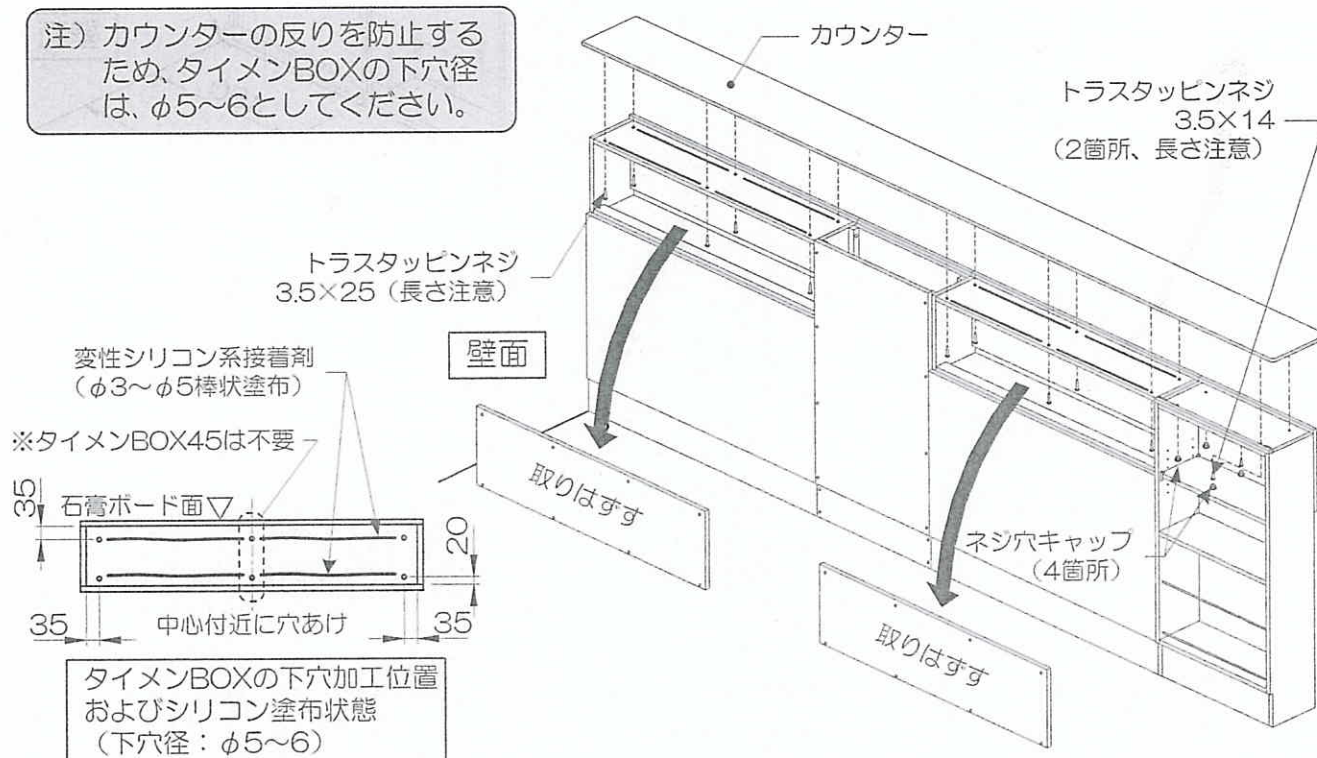
注）●下図のように、設置基準線からリビング側に15mm離れた位置に設置してください。
●タイメンタナ45は、床面に対して垂直な位置で壁面に固定して下さい。
●タイメンBOXとタイメンタナ45は、石膏ボード面を面一に合わせて設置してください。
●タイメンタナ45の連結に使用するネジの長さをまちがえないように注意してください。

※ ＝（見切り対応フィラーを含むSK下台間口）－ 2250mm

⑤ 6頁と同様にタイメンBZの3枚の板材を所定の巾寸法（※）に切断し、下穴を加工して皿タッピンネジ3.5×30（石膏ボード付の場合は3.5×40）にて固定してください。

【3. 前倒れ防止用の取付桟の取付】

ホーロー製のスライドタイプまたは足元スライドタイプのガスキャビネットが設置される場合は、タイメンBZに同梱されている前倒れ防止用の取付桟を固定してください。
（扉タイプのガスキャビネットおよび木製キャビネットの場合は、取付不要です。）

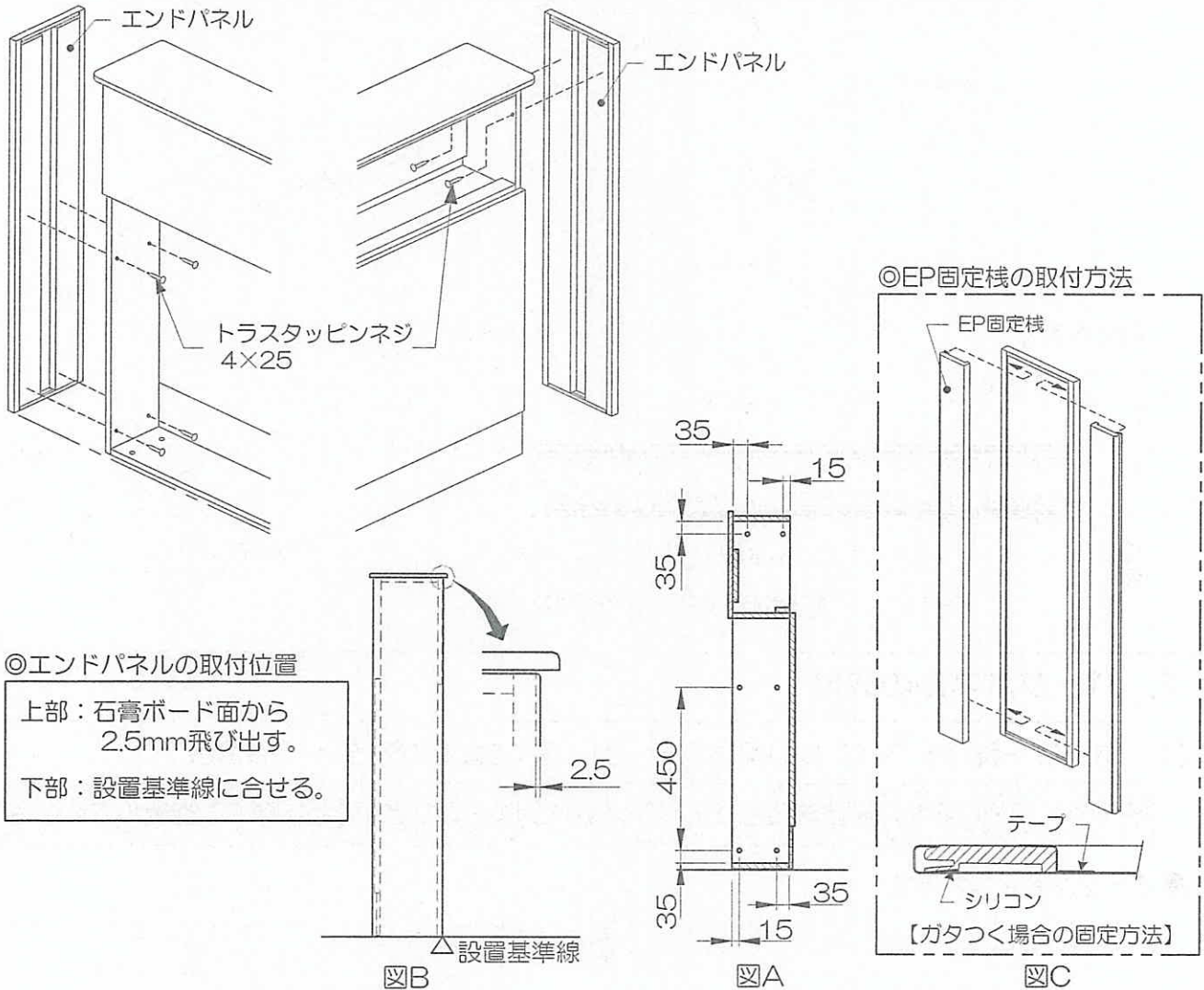
SK天板高さ	H寸法
90cm	600
85cm	550
82cm	520

4. カウンターの取付

① タイメンBOX上部の仮止めしている板材を取りはずし、BOX天板に下穴を加工してください。
② 変性シリコン系接着剤を棒状塗布し、タイメンBOXからトラスタッピンネジ3.5×25、タイメンタナ45からはトラスタッピンネジ3.5×14でカウンターを固定してください。
（タイメンタナ45は、エンド側2箇所のみ固定してください。）
③ ネジ固定後、タイメンタナ45のネジ穴には、キャップをはめてください。（4箇所全て）

5. エンドパネルの取付

●タイメンBOXに取付ける場合

タイメンBOXに下穴（φ4.5、図A）を加工し、取付けの位置決め（図B）を行い、トラスタッピンネジ4×25でエンドパネルを固定してください。

注）ホーロー製エンドパネルの場合、EP固定桟を取付けてください。（図C）
（はめ合いが甘くてガタつく場合は、シリコンまたはテープで固定してください。）

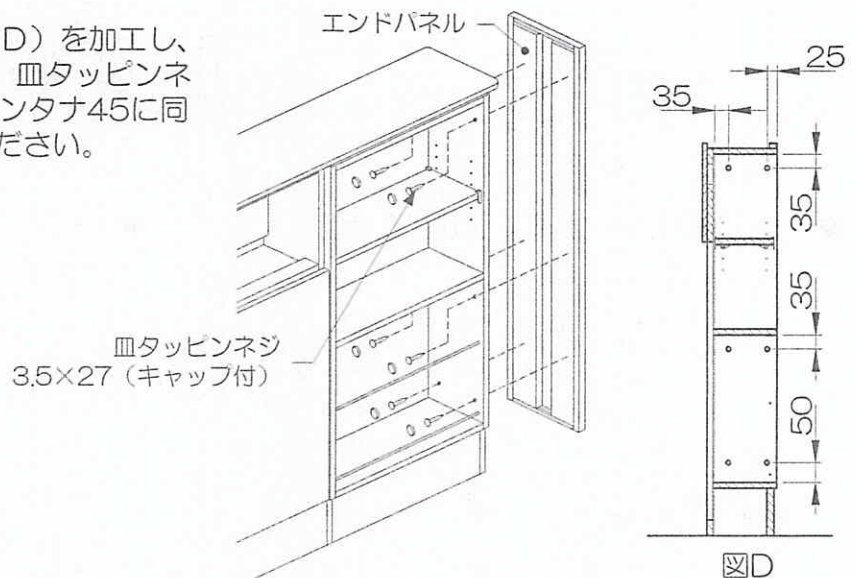
図B　図A　図C

●タイメンタナ45に取付ける場合

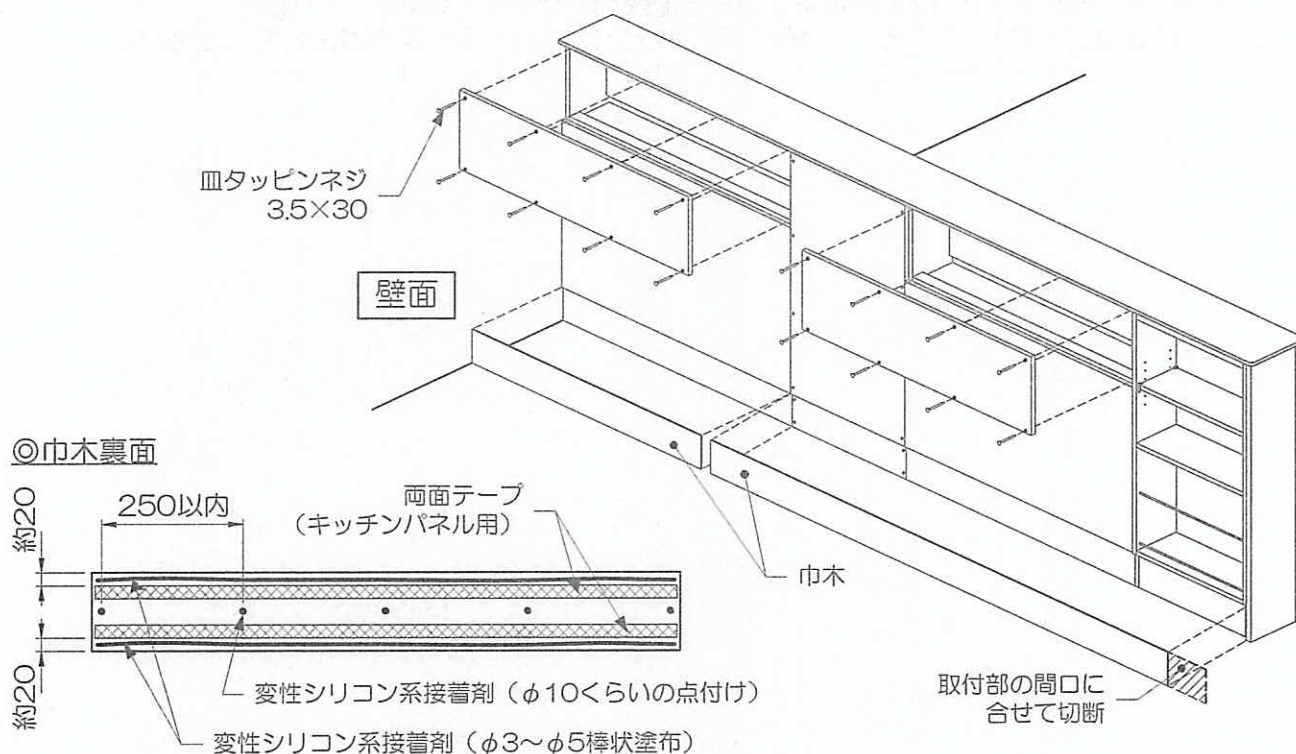
タイメンタナ45に下穴（φ4、図D）を加工し、取付けの位置決め（図B）を行い、皿タッピンネジ3.5×27（キャップ付・タイメンタナ45に同梱）でエンドパネルを固定してください。

エンドパネル

皿タッピンネジ
3.5×27（キャップ付）

25
35
35
35
50

図D

6. 巾木の取付

① 巾木取付部分の間口に合わせて長い方の巾木を切断してください。
② 巾木裏面にキッチンパネル用の両面テープを貼付け、変性シリコン系接着剤を塗布し、床面や壁面等とスキマがあかないように注意して強く圧着して取付けてください。
③ 取りはずしていたタイメンBOX上部の板材を皿タッピンネジ3.5×30で固定してください。

7. バックパネルの取付

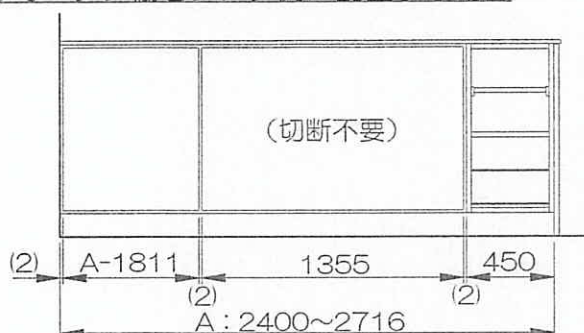
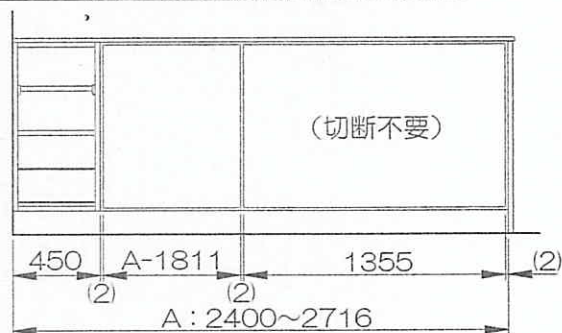
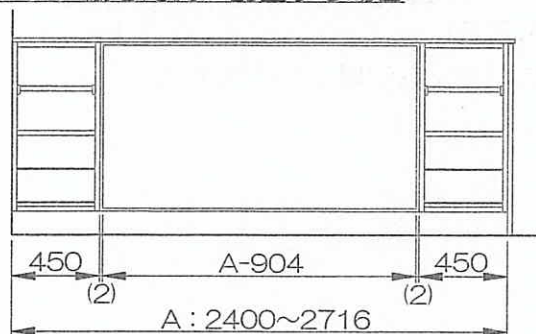
【1. ホーロー製バックパネルの配置パターン（SKの配列が左タイプの場合）】

注）ホーローパネルに設置説明書が入っている場合は、その指示にしたがって配置してください。

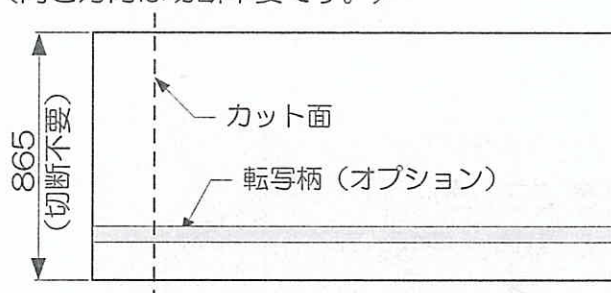
●オープン棚なしの場合

セット間口	A寸法（mm）		
	見切り対応フィラー		
	無	巾10mm	巾16mm
270cm	2700	2710	2716
255cm	2550	2560	2566
240cm	2400	2410	2416

注）見切り対応フィラーの巾
・レミュー　　：16mm
・レミュー以外：10mm

●オープン棚をシンク側に配置する場合

●オープン棚をコンロ側に配置する場合

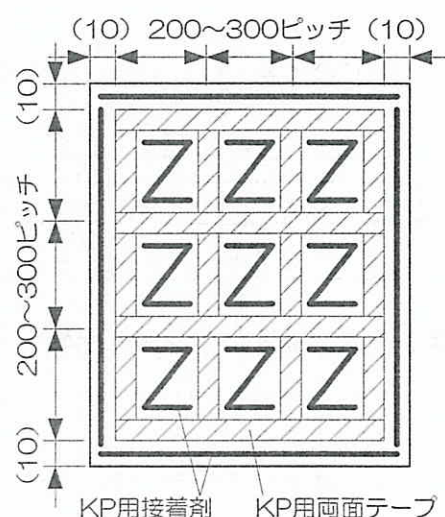
【2. ホーロー製バックパネルの取付】

①前頁および上図を参照して、バックパネルを必要な寸法に切断してください。
（高さ方向は切断不要です。）

注）切断には必ず専用刃物（カッターKP-180S）を用いてください。上記以外の工具で加工しますとホーローに大きいダメージが発生するおそれがあります。

②切断したパネルカット面に対し防錆剤を塗布してください。

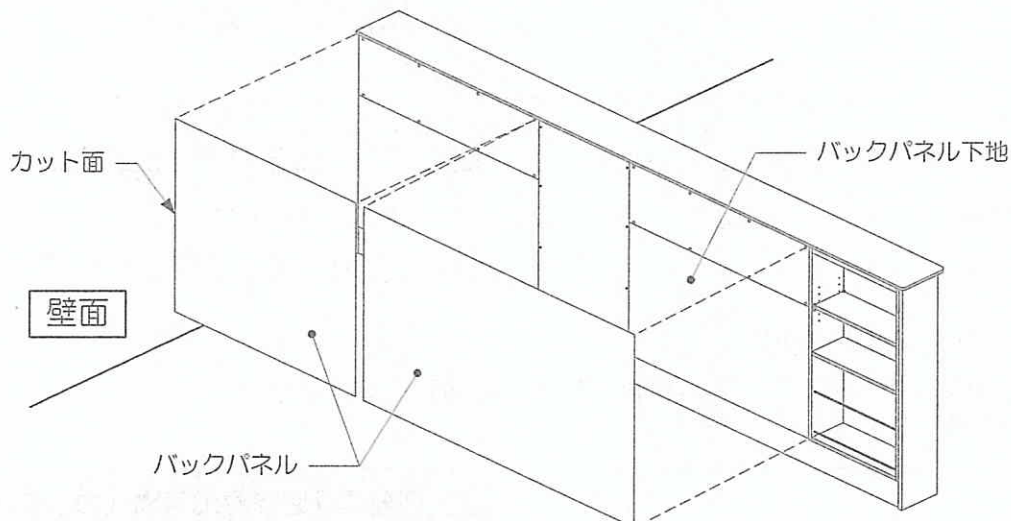
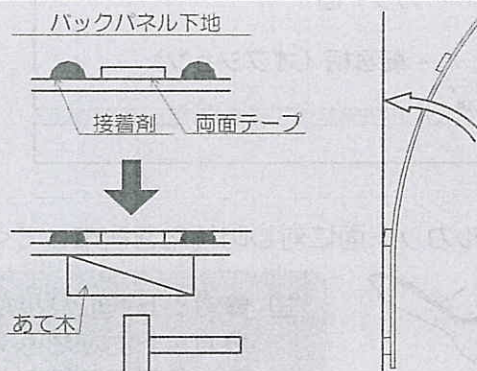
注）●カット面にバリがある場合、ヤスリで仕上げてください。
●カット面が油等で汚れている場合、よくふき取ってください。
●必ず専用防錆剤(KP防錆剤セットN)を使用してください。
●防錆剤は防錆成分が沈殿していますので、使用の際にはよく攪拌してお使いください。
●塗布は塗りムラの無いよう行ってください。

③貼付面(パネル裏面)のほこり等をふき取って、所定位置に専用両面テープを貼付して、テープ離型紙の上からよく押さえつけ確実に貼付してください。

注）●テープ貼付ピッチは約200～300mmとしてください。
●外周部はパネル端部より10mm程度ひかえて貼付してください。

④パネル裏面の所定位置に専用接着剤を塗布してください。（③の図を参照）

注）：●標準塗布量は1m当り約20mlです。（接着剤太さ約5mm程度）
●図に示す外周部の塗布を必ず行なってください。
●塗布後15分以内にパネル取付を行なってください。

⑤バックパネル下地表面のほこり等をふき取り、両面テープの離型紙をはがし、12～13頁の配置パターン図を参照してバックパネルを貼付けてください。

注）カット面が壁側等の目立ちにくい部分に来るようにパネルを配置してください。

注）●取付は両面テープの位置を手の平、もしくはあて木で押さえて行ってください。
●パネル端部よりしごきあげる様な状態で順次下地に押し付け取付けてください。
●下地の継目部分は押えすぎに注意してください。腰折れしてしまう場合があります。

【3. 木製バックパネルの配置パターン（SKの配列が左タイプの場合）】

●オープン棚なしの場合

A	B
2700	897 （切断不要）
2550	747
2400	597

●オープン棚をシンク側に配置する場合

●オープン棚をコンロ側に配置する場合

A	C	A	C	A	C
2700	747	2550	697	2400	647

●オープン棚を両側に配置する場合

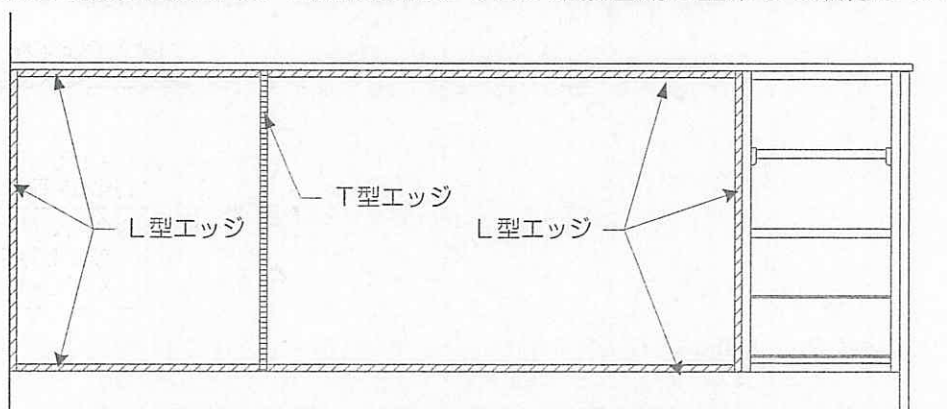
A	D
2700	897 (切断不要)
2550	822
2400	747

【4. 木製バックパネルの取付】

① 前頁および上図を参照して、バックパネルを必要な寸法に切断してください。
（高さ方向は切断不要です。）

② ホーロー製バックパネルと同様の方法でバックパネル下地に貼付けてください。

8. エッジの取付

下図を参考に、バックパネル外周部およびパネル間の目地部に、エッジ（バックパネルに付属）を所定の長さに切断し、内面に変性シリコン系接着剤を塗布して取付けてください。

9. キッチンパネルの取付（キッチン側）

キッチンパネルの設置説明書を参照して、バックパネル下地およびオープン棚の石膏ボード面にキッチンパネルを取付けてください。

10. ＳＫ本体・機器類・水栓金具等の設置

ＳＫ本体や機器類・水栓金具等を、それぞれに付属する設置説明書をご覧いただき、正しく設置してください。
また、設置完了後、試運転および各部の点検を確実に行い、異常のないことを確認してください。

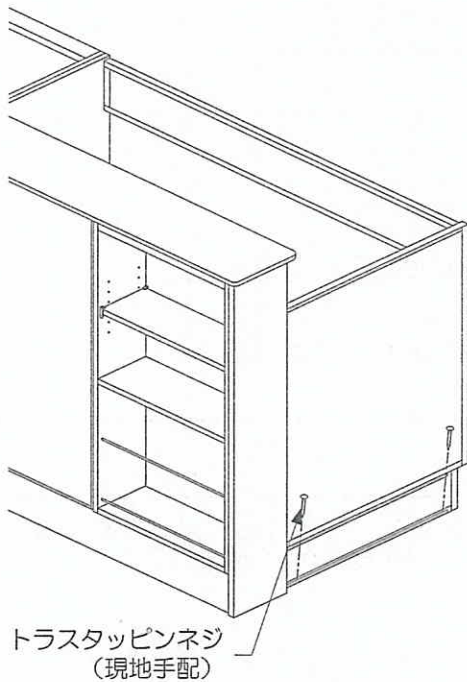
注）●オープン側に配置されるキャビネットは、設置後の移動や転倒を防ぐため、必ず床面に固定してください。（固定方法は、次頁を参照してください。）

●シンクキャビネットとバックパネル下地およびオープン棚を連結する際のネジの長さにご注意ください。（詳細については、次頁を参照してください。）

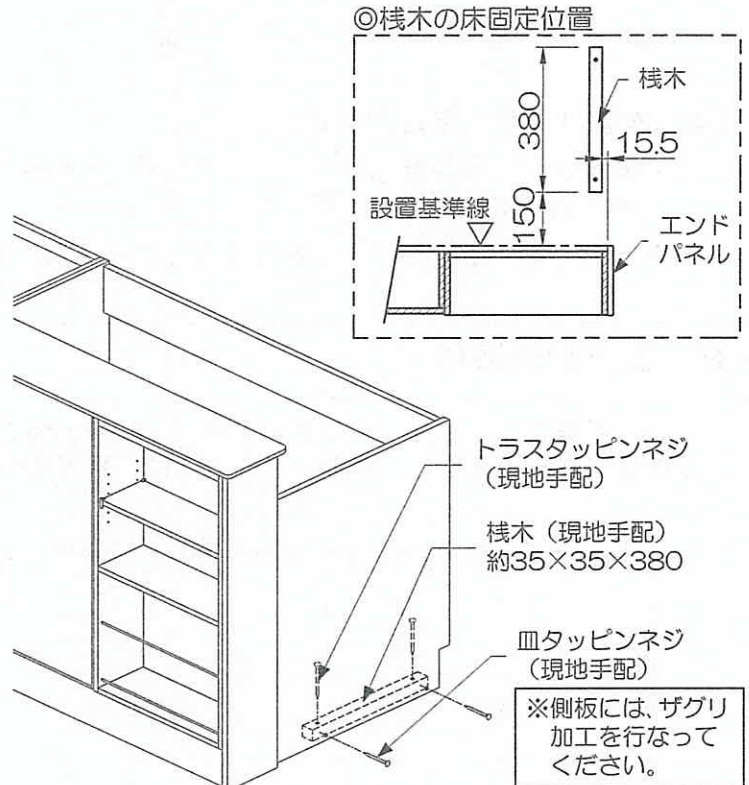
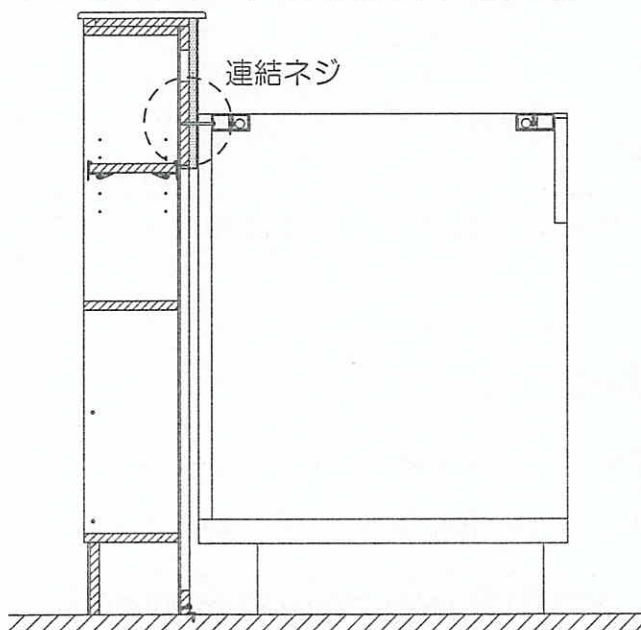
※ネジの長さをまちがえると、オープン棚の内部にネジの先端部が突き出したり、必要な接合力が得られなくなるおそれがあります。

【オープン側キャビネットの床固定方法】

●ホーロー製キャビネットの場合

横台輪から床にネジで固定してください。

●木製キャビネットの場合

下図のように床面に桟木を取付け、キャビネットの側板よりネジで固定してください。

注）足元スライド引出キャビネットの場合は、底板から床に直接ネジ固定してください。
（キャビネットの設置説明書をご覧ください。）

【シンクキャビネットとの連結ネジの長さ】

キャビネット	連結対象	ネジ長さ
ホーロー製	タイメンBOX	55mm
	タイメン棚	
木　製	タイメンBOX	55mm
	タイメン棚	45mm

タカラスタンダード株式会社
本社 〒536-8536 大阪市城東区鴫野東１丁目２番１号
TEL ０６－６９６２－１５３１